

2019年2月13日

各 位

会社名 株式会社フルッタフルッタ
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 長 澤 誠
(コード番号：2586 東証マザーズ)
問合せ先 取締役執行役員 徳 島 一 孝
TEL. 03-6272-3190

アサイーカフェ、海外多店舗展開へ

セントラルキッチン設置によるアサイー加工品の生産供給開始のお知らせ

株式会社フルッタフルッタ（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：長澤 誠）はアジア戦略の本格化をにらみ、台湾にセントラルキッチン機能を設置することとし、業務提携先である金利食安科技股份有限公司（KEE Fresh and Safe Foodtech Co., Ltd. 略称 KFS、本社：台北市、代表：王雅生）にアサイー加工品の生産を依頼し、2月より供給を開始したことをお知らせいたします。当該品の供給により店舗のオペレーション効率向上が見込め、海外における多店舗展開の早期実現が可能になると考えています。

1. 台湾におけるアサイー加工品生産の趣旨と背景

当社は2018年12月10日付「アサイーカフェ台湾（微風南山アトレ）出店に関するお知らせ」のとおり、本年1月10日に台湾店をオープンさせました。開店日以降盛況が続き、売上も予想以上に推移しており、健康志向を背景にしたアジアのスーパーフード市場の高まりを確認するにいたりしました。

これを受けて、海外戦略の中心に店舗事業を置き、当面3年間をめどに台湾をはじめとするアジア地域に直営店、FCを含め多店舗化を進めます。この実施には店舗オペレーションの簡素化と原料の安定供給、品質の安定、物流が不可欠であり、これらの機能を兼ね備えたセントラルキッチンの必要性を判断したものです。この実現のために、最先端技術の高圧加工処理(HPP)を持ち、十分な原料をストックしている生産パートナー、KFS（同社との業務提携は2017年3月25日「台湾食品メーカーとの基本売買契約及びOEM契約締結のお知らせ」のとおりです）に業務委託し、2月よりアサイー加工品の供給開始の運びとなりました。

2. 今後の展開について

第1に、本加工品供給により店舗オペレーションの簡素化、高品質原料の安定供給が可能になり、アジアとくに台湾において多店舗化が実現します。その結果アサイーの認知度が向

上し、大手会員制倉庫店の小売商品との販売シナジーが生まれることが期待されます。

第2に、多店舗化と並行し、台湾をはじめとするアジアにおけるカフェ、レストランに対する当該加工品の業務用販売に取り組みます。これは当社が日本国内において成功をおさめてきた戦略であり、そのノウハウを生かしてアジア戦略を軌道に乗せる考えです

3. 業績への影響

現時点では業績への具体的な影響は不明であり、判明次第お知らせいたします。

以上

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社フルッタフルッタ IR室 TEL : 03-6272-3190